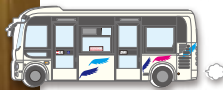




# 西野正人

**ハッキリ言います！  
市政にひとこと！**

連絡先／〒191-0011 日野市日野本町6-9-1 TEL 042-582-4381 / FAX 042-582-2866

HP: <http://www.nishino1.com/> E-mail: [nishino@eco.ocn.ne.jp](mailto:nishino@eco.ocn.ne.jp)**要望書を提出****市内循環ミニバスの増便・  
丘陵地のワゴンタクシーの  
土日運行に向けて！**

日野市議会 第2回定例会（6月議会）は、6月1日より19日まで開会されました。今議会では、平成29年度一般会計予算の大幅な補正が行われました。これは、4月に行われた日野市長選挙にて大坪冬彦市長が再選され、予備費として計上されていた予算を使い多くの施策展開がなされたためです。施策の内容は、市長選挙において公約として市民にお示したものが多く含まれており、この中には私が長年要望してきたものも予算化されています。

**■ 保育園「待機児ゼロ」に向けてさらなる取り組みを！**

また、市長選挙において、市民から要望が多かった「市内循環ミニバスの増便」「丘陵地におけるワゴンタクシーの土日の運行」についても実現に向けて行動を起こしました。「保育園待機児の解消」については、従来の整備計画に加えて、平成31年度には待機児ゼロを実現すべく、新たな取り組みを実行いたします。二元代表制の中において色々なところで市長部局としっかり向き合い市民生活の向上を目指します。そして、議会改革については、政務活動費のインターネットでの公開などを含め取り組んでいきたいと思っております。今後の展開にご期待下さい。

**今回の補正予算で予算化された主な事業を紹介します！****民生費****■ 子供に係る医療費助成の充実****1,043.7 万円**

10月から、これまで所得制限未満の家庭の小・中学生が医療機関に通院した際に負担金（通院1回につき上限200円）を頂いておりましたが、これを廃止し無料にします。

**■ 生活困窮者自立支援事業****209 万円**

生活困窮家庭に対して、専門の相談支援員が、どのような支援が必要かを考え状況に合わせたプランを作成し、関係機関と連携して支援を行います。

**■ ひとり親家庭家賃助成事業****1,133.3 万円**

民間賃貸住宅（公営住宅等を除く）に住む高校生を扶養する児童扶養手当受給世帯に対し、家賃の一部を助成します。

**教育費****■ 市民グラウンド整備事業****4,557.6 万円**

市民グラウンド予定地

市役所前の実践女子大の所有地に、市民要望の高かった待望の少年野球・ソフトボール用の市民グラウンドを整備します。

**■ 南平体育館整備事業****3,210.1 万円**

南平体育館完成予想図

日野市の重要なスポーツ施設と浅川以南の防災・コミュニティ拠点として生まれ変わります。

**■ 学童クラブ拡充事業****838.7 万円**

児童数の増加に対応するため、滝合小学童クラブと放課後子ども教室の一体型施設の建設に向けて、設計業務を予算化しました。



# これまで実現に向け取組んできた事業が予算化

## 衛生費

### ■ 新火葬場基本構想の策定

575.7 万円

新火葬場  
いよいよ  
動き出す

現在の火葬場は老朽化が深刻であり、現在地での建替えが困難です。火葬場新設にむけてこれまでも活動を続けてきましたが、候補地の選定や基本構想の策定が予算化され、実現に向けていよいよ動き出しました。



市営火葬場現状

## 土木費

### ■ 地籍調査事業全体計画策定

105.9 万円

地籍は  
土地の  
戸籍！

「地籍」とは、簡単に説明すると土地の戸籍のことです。これまで一般質問でも取り上げてきましたが、地籍調査が必要な理由は、地籍がはっきりしていないと災害時に復旧ができなくなってしまうからです。今回の補正予算で事業が予算化されました。

### ■ 無電柱化チャレンジ事業

1,962.4 万円

この事業は、東京都の補助金によって行われます。日野市では「歩きたくなるまちづくり事業」をすすめています。今回、東京都の無電柱化事業を日野台4丁目地内にて適用させて頂き、住宅地内の電柱を無くし、自動車と歩行者の安全な交通を促すものです。



日野台  
4丁目  
無電柱化

## 総務費

### ■ 公契約条例制定経費

33.5 万円

平成30年  
3月  
上程予定

日野市が発注する事業に対し、受注する業者が適正な価格で請け負うことができるよう条例をもって守ることが公契約条例です。日野市が経費節減のため、積算根拠に拠らず歩切りを行うことによって、適正な価格で事業が発注されず、入札が不調に終る事態も散見されるようになってきています。市内の中小企業を守り育成するためにも必要な条例です。

## その他の事業も今回の補正予算で予算化されました！

## 総務費

### ■ 日野交通安全協会被服補助金

138.3 万円

いつも  
ありがとう  
ございます

日頃から街の安全を守るためにご尽力を頂いておられる交通安全協会の皆さんの冬の防寒着を支給するため、補助金が支給されることになりました。

## 消防費

### ■ 消防団運営経費

1,316.4 万円

これまで都内 26 市中最下位であった日野市内の消防団員報酬を上げることとしました。実に 25 年ぶりのことです。これにより 26 市中では中程の報酬となりました。また、消防団の強化のために、装備品の拡充を行います。



## 桑ハウスが国の有形文化財に登録されました

「旧農林省蚕糸試験場日野桑園第一蚕室」通称「桑ハウス」を、日野市で初めての国の有形文化財に登録すべく国や東京都と調整し、平成 28 年 10 月に東京都を通じ文化庁に申請していましたが、ついに国の有形文化財に正式登録されました。今後は修復に向けてしっかり取り組みます。

